

香取市 御中

まちづくりワークショップ
提 案 書

平成 19 年 3 月

〔健康・福祉グループ〕

【 目 次 】

1 . 香取市の課題・問題点について	1
(1) メンバーの意見.....	1
(2) メンバー意見の「課題」集約.....	2
(3) 「課題」の整理マトリックス	3
2 . 健康・福祉分野におけるまちづくりの方向性	4
(1) 「保健・医療」に関して実施すべき事業の提案.....	5
(2) 「福祉・少子化」に関して実施すべき事業の提案	5
(3) 「教育・生涯学習・スポーツ・文化」に関して実施すべき事業の提案	5
(4) その他の事業提案.....	5
3 . メンバーからの事業提案内容	6
(1) 「保健・福祉」に関する事業提案シート	6
(2) 「福祉・少子化」に関する事業提案シート	12
(3) 「教育・生涯学習・スポーツ・文化」に関する事業提案シート	16
(4) その他の事業提案シート	23

1. 香取市の課題・問題点について

(1) メンバーの意見

健康・福祉および教育・生涯学習（スポーツ・文化）分野における香取市の現状に対する問題点について、委員から出された意見は以下のように集約されます。

○「保健・医療」に関する意見

- ・市が一体となった健康づくりへの取り組みが必要。
- ・地域の中核となる医療施設が不十分。県立佐原病院の充実を望む。
- ・今後の医療体制の充実が課題。特に、産婦人科がなくなり困っている。
- ・医療が不足している。成田の病院は行くのに時間がかかり、待ち時間も長い。
- ・医療費の抑制のため、健康づくりに力をそそぐべき。病気の予防対策が重要。
- ・小児科の夜間勤務がなくなった。少子化対策としても、産科、小児科の確保が不可欠。

○「福祉・少子化」に関する意見

- ・地元に子どもがいない。
- ・保育園の充実が必要。
- ・障害者の福祉を向上すべき。
- ・今後の社会保障が心配。若い人が国民年金に入らない。
- ・小さい子どもの遊び場がない。また、水道のない公園（砂場）がある。

○「教育・生涯学習・スポーツ・文化」に関する意見

- ・文化協会の活性化が必要。
- ・健康づくりに結びつくスポーツ振興が必要。
- ・文化センター（トレーニングジム）の利用時間が不便。
- ・イベントはひとりではできない。みんなでやるとできることがある。
- ・生涯学習を充実したい。公民館など公共施設の利用方法の改善が必要。
- ・カヌーや水上スキーに遠くから人が来る。生涯学習による健康づくりが必要。
- ・子どもからお年寄りまで、生涯学習としてスポーツに取り組むべき。医療費の削減や認知症予防になる。

○「その他」の意見（全体に関すること、その他の分野に関すること。）

- ・人の集まる場所がない。
- ・雇用が不足している。地元就職できない。
- ・佐原は商業のまちであるが、商店街の活性化が必要。
- ・外国人との交流や、学び向上する心を育み、田園の中のアカデミックな町をつくりたい。人間の心を豊かにするシステムづくりが必要。
- ・無理難題では実現できるか心配。提言のフィードバックを望む。PDCA サイクルの構築が必要。

(2) メンバー意見の「課題」集約

「保健・医療」「福祉・少子化」「教育・生涯学習・スポーツ・文化」「その他」の4グループそれぞれの問題点を、今後の課題（解決すべきこと、解決に向けて目指すべきこと）として以下のように集約しました。

A 保健・医療	医療体制が不十分 （特に県立佐原病院。不足科目は産科、小児科、循環器科） 健康づくりへの取り組みが不十分 社会保障体制に不安（国民年金等）
B 福祉・少子化	保育サービスの未整備 障害者、要介護者対策が不十分 少子化（子どもがいない） 子育て環境が良くない（公園等が汚い、使い勝手が悪いなど）
C 教育・生涯学習・スポーツ・文化	生涯学習体制（教室等）が不十分 スポーツ振興への取り組みが不十分 公共施設の利便性が低い（公民館、文化センター、スポーツ施設等） 文化活動が活かされていない（趣味にとどまっている） 市民のモラルが低い（ポイ捨て、家庭や地域でのしつけなど）
D その他	国際交流のしくみがうまく出来ていない 計画策定におけるPDCAサイクルの未整備 市の情報が十分に市民に伝わっていない 人の心を豊かにするシステムができていない（外国人との交流等）

(3)「課題」の整理マトリックス

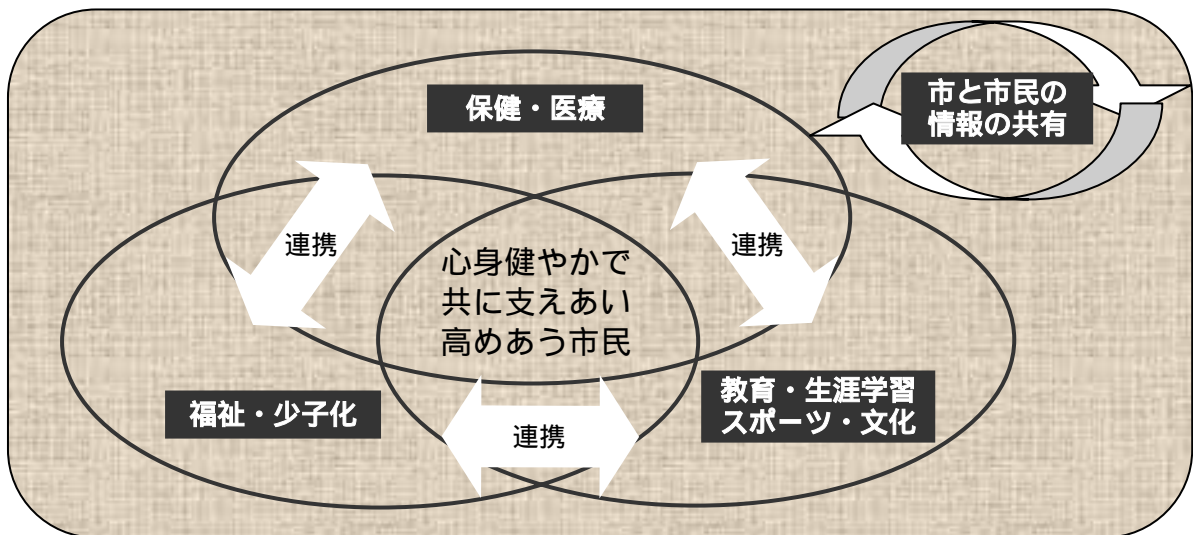
課題解決への取り組みに関して、「短期的な対応が必要と考えられる課題」と「対応に中長期かかると考えられる課題」の期間的な区分と、「行政だけで対応すべきもの」と「市民と行政が協働で対応していくべきもの」の実施主体による区分を行い、合計4区分のマトリックスで課題を整理したものが以下の表です。

	行政だけで対応すべきもの	市民と行政が協働で対応していくべきもの
短期的な対応が必要と考えられる課題	【保健・医療】 A - 医療体制が不十分 (特に県立佐原病院。不足科目は産科、小児科、循環器科)	【保健・医療】 A - 健康づくりへの取り組みが不十分
	【福祉・少子化】 B - 保育サービスの未整備 B - 障害者、要介護者対策が不十分	【福祉・少子化】 B - 障害者、要介護者対策が不十分 B - 子育て環境が良くない (公園等が汚い、使い勝手が悪いなど)
	【教育・生涯学習・スポーツ・文化】 C - 生涯学習体制(教室等)が不十分 C - スポーツ振興への取り組みが不十分 C - 公共施設の利便性が低い (公民館、文化センター、スポーツ施設等)	【教育・生涯学習・スポーツ・文化】 C - スポーツ振興への取り組みが不十分 C - 市民のモラルが低い (ポイ捨て、家庭や地域でのしつけなど)
	【その他】 D - 計画策定におけるPDCAサイクルの未整備 D - 市の情報が十分に市民に伝わっていない	【その他】 D - 国際交流のしくみがうまく出来ていない
対応に中長期かかると考えられる課題	【保健・医療】 A - 社会保障体制に不安(国民年金等)	【保健・医療】
	【福祉・少子化】 B - 少子化(子どもがいない) B - 子育て環境が良くない (公園等が汚い、使い勝手が悪いなど)	【福祉・少子化】 B - 少子化(子どもがいない)
	【教育・生涯学習・スポーツ・文化】	【教育・生涯学習・スポーツ・文化】 C - 文化活動が活かされていない (趣味にとどまっている)
	【その他】	【その他】

2. 健康・福祉分野におけるまちづくりの方向性

健康・福祉および教育・生涯学習（スポーツ・文化）分野におけるまちづくりの方向性と今後実施すべき事業について、以下のように提言します。

【今後のまちづくりの方向性】



健康・福祉および教育・生涯学習（スポーツ・文化）分野においては、今後、「保健・医療」「福祉・少子化」「教育・生涯学習・スポーツ・文化」の各領域が相互に結びつき、相乗効果を得られるような取り組みを進め、

「心身健やかで 共に支えあい 高めあう市民」

の実現をめざしていくことを提案します。

「保健・医療」については、地域の特性や資源を活かしながら、体の健康に加え、心の健康づくりに力を注ぐことが大切です。

「福祉・少子化」については、高齢者や障害者も地域で共に支えあい、生きがいを持って暮らしていける福祉社会づくりをめざすとともに、地域ぐるみで子育てを支援し、香取市の将来を担う健やかな次世代を育てていくことが大切です。

「教育・生涯学習・スポーツ・文化」については、地域の自然や文化などを学ぶことにより、郷土に誇りをもち大切にすることを育むとともに、健康づくりに結びつく地域性を活かしたスポーツ活動を普及・定着していくことが大切です。

そして、今後のまちづくりにおいては、今まで以上に市民と行政が一体となった取り組みが不可欠であり、相互が情報を共有し、強い信頼関係を構築することが大切です。

(1) 「保健・医療」に関して実施すべき事業の提案

提案事業名	
(1) -	水郷ツーリング大会（ウォーキング大会を含む）
(1) -	食を通じた心と体の健康づくり（食育）事業
(1) -	快適学校生活事業
(1) -	アカデミック・カトリ事業（向学から心身の健康づくり）
(1) -	ウェルカム・ドクター事業

(2) 「福祉・少子化」に関して実施すべき事業の提案

提案事業名	
(2) -	地域ぐるみの子育て支援事業
(2) -	集まれボランティア事業
(2) -	ノーマライゼーションまちづくり推進事業（障害者等の社会参加促進）
(2) -	介護食器導入促進事業

(3) 「教育・生涯学習・スポーツ・文化」に関して実施すべき事業の提案

提 案 事 業 名	
(3) -	かとり体力アップ作戦
(3) -	スルー・ザ・北総（水郷の美・天下に冠たり）
(3) -	子ども未来づくり事業
(3) -	香取クリーンデイ（モラル向上）推進事業
(3) -	香取の自然探訪事業（地域に学び、豊かな心を育む）

(4) その他の事業提案

提案事業名	
(4) -	情報センター・情報板（かとり瓦版）設置事業
(4) -	ボイス・キャッチング事業

3. メンバーからの事業提案内容

(1) 「保健・福祉」に関する事業提案シート

「事業提案シート」 (1) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

- | | |
|----------------------|---|
| A - 健康づくりへの取り組み不十分! | |
| C - 生涯学習体制が不十分 | ↑ |
| C - スポーツ振興への取り組みが不十分 | |
| C - 公共施設の利便性が低い | → |
| C - 文化活動が活かされていない | } |
- 水郷の大自然と文化財に浸り足で体感すべし!
わずかにあるのに活かされていない!

2. 上記課題を解決するための「事業」名

- 水郷ツーリング大会(仮称: ツール・ド・水郷)(ウォーキング大会を含む)

3. 事業の目的

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 幼老連携で体・心・知を磨き、和と健康長寿の地域、健康と根性の育成をなし、日常各自の実践から<u>介護なしの社会をめざす</u>。年2回大会(春秋)目指し頑張る。
浮き予算...健康施設設備や行事など、益々の健康と和の充実に当てる。・ 大会への参加を通じて、香取市の特徴を知ってもらう。 |
|---|

4. 事業の概要

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ コースの設定: 防災センター、臨時駐車場などを基点に、香取神宮巡りとか、大利根博物館巡り等を決める。・ 市民が普通の自転車で、当日のプログラムでコース選定・実践。・ 賞として、大会記録カード(コース、順位、時間、市長の印)を全員に配布。・ 全市民(特別参加も含む)の健康づくり、和の心づくり、強固な意志、体力の獲得、<u>自然と文化への親しみ</u>育てる。・ 大会は市全課挙げて取り組み、年2回(春秋)開催する。市民が身近に毎日取り組めるようにする(体力強化、自然文化の発見、自然を楽しむ)。 |
|---|

5. 事業の具体的内容

(1) 事業主体 (市民 : どのような方々か、行政 : どの部署か)

- ・市民：全市民（大会への参加。市民ボランティアとしての協賛）
- ・行政：企画、総務、広報 コースの設定・運営・通知（回覧、パンフ、広報）
（市民ボランティア協賛）
- ・教委、観光、保健 賞状、コース地図、運営、日常コース地図

(2) 実施時期（短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか）

- ・中長期
開催は、春秋の年２回
春 ５～６月（アヤメ季か）晴雨決行 キャップ（アゴヒモ付）シート
秋 １０～１１月（コスモス・祭り季か）－恒例とする－

(3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)

- ・利根堤防コース（防災センターか、小野川河川敷から）
 - A 鳥居河岸→香取→市内→鳥居河岸
 - B 小見川大橋折り返し
 - C 大利根博物館巡り また、各旧町の特意コース設定へと発展させる

(4) 役割分担（具体的に何を取組むか）

- ・市民：大会当日、分担協力、ボランティア募る
 - ・行政：広報で通知
- コース地図—（教委・観光 → 環境、交通）
-（企画・総務 → コース設営、運営、賞状
- ゴール表彰、アンケート提出
- ↓
- 保健センター、健康施設で集約
教育委員会で保管、次の事業の参考とする

(5) 実現のために重要と考えられること

- ・ 日常化 → 平常実践用パンフ常備 → 史跡、文化、自然、生物
郷土の良さの発見に努める… “ 水郷の美・天下に冠たり ” (徳富蘇峰)
市受付、観光協会、市要所 (ＪＲにも) … アンケ常時受け付ける
- ・ 交通安全指導の配慮 (公安委員会の協力)

(6) その他(効果が波及する分野、結果の検証方法 等)

- ・ゴール（スタート）には、アンケート用紙（コース図）と筆記用具を設置し、参加者に大会の改善点や評価点等を必ず記入してもらう。次回に望む点は関係課で分析した後、教育委員会で保管する。

水郷の自然、文化財を知り、知識を広めるとともに、強い体力と精神をつくり、市民同行の和を広げる。自然・地理（防災）・文化財の市の講座も進んで参加してゆく力となる構成が望ましい（文化協会活性化に資する）。

「事業提案シート」 (1) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

A - 健康づくりへの取り組みが不十分

2. 上記課題を解決するための「事業」名

○食を通じた心と体の健康づくり(食育)事業

3. 事業の目的

- ・安全で栄養バランスのとれた正しい食習慣を身につけ、市民の健康を高める。
- ・農業の大切さを見直すとともに、郷土色豊かな食文化を育む。
- ・家庭における食事を通じて、親子のふれあいを高め、子どもの豊かな心を育む。

4. 事業の概要

- ・心身の健康に及ぼす食事の大切さを普及する。(特に、家庭における食事。)
- ・安全で新鮮な地元農産物の生産・販売を拡大する。(地産地消)
- ・定年退職者など高齢者による農業生産活動を促進する。
- ・子どもたちの農作業や箸づくりの体験学習を進める。
- ・男女を対象とした料理教室や、地元食材を活用した料理開発を進める。
- ・地元食材や郷土料理の導入など、学校給食のレベルアップをはかる。

5. 事業の具体的内容

- (1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)
- ・市民:全市民、農業者など(栄養士の協力のもと、研究グループを編成)
 - ・行政:保健、福祉、教育、産業
- (2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)
- ・短期的
 - ・ハードを伴う取り組みは中長期的
- (3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)
- ・市全域
- (4) 役割分担(具体的に何を取組むか)
- ・市民:家庭における食事の見直し。農作業体験。料理に関する学習。地元の旬菜を利用したレシピの作成(子どもの参加)など。
 - ・農業者:安全・新鮮な農産物の供給。農地の提供や農作業技術の普及。
 - ・行政:食育に関する啓発とイベント、研修会等の開催。栄養指導。農作業や体験学習の機会提供。料理教室の開催。学校給食の充実。
- (5) 実現のために重要と考えられること
- ・食育に関するイベントや講座、研修会等の年間スケジュールの樹立と評価。
 - ・遊休農地の活用。リタイアメント層の能力活用。各種指導者の確保。

「事業提案シート」 (1) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

A - 健康づくりへの取り組みが不十分 C - 公共施設の利便性(快適性)が低い

2. 上記課題を解決するための「事業」名

○ 快適学校生活事業

3. 事業の目的

・子どもたちが一日の大半を過ごす学校生活を健全に過ごせるようにする。

4. 事業の概要

・学校給食の改善

食育が叫ばれている今、学校給食の味付けの改善が必要。(安い材料でも味付け次第ではおいしく食べられます。)満足して食事をとれば気持ちも幸せになり、幸せを感じられれば、いじめ等も減る。

・トイレの改善

校内や体育館のトイレの改善も重要。学校で一日中トイレを我慢している子どももいる。

5. 事業の具体的内容

(1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)

- ・市民:全市民(P T Aを中心に)
- ・行政:教育

(2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)

- ・短期的

(3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)

- ・市内の小・中学校全般

(4) 役割分担(具体的に何を取組むか)

- ・市民:地域の学校に関心をもつ。(給食の試食会、学校見学会への参加)
:寄付を募る。(施設改修に向けて)
- ・行政:学校の現状を地域住民に知らせる。(給食の試食会、学校見学会の開催)
:各学校の施設(トイレ)の調査を行う。
:給食に関するアンケートを実施する。(児童生徒向け)

(5) 実現のために重要と考えられること

- ・科学や文化がどんどん進歩している今の時代から取り残されているような学校が多いので、早急な改善が望まれる。

(6) その他(効果が波及する分野、結果の検証方法 等)

- ・子ども達の心や体、精神の伸びゆく過程で不健全な状態を改善することによって、健康になる。

「事業提案シート」 (1) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

A - 健康づくりへの取り組みが不十分 C - 生涯学習体制(教室等)が不十分

2. 上記課題を解決するための「事業」名

○アカデミック・カトリ事業(向学から心身の健康づくり)

3. 事業の目的

- ・権威あるドクターから学び、市民の心と体の健康を育む。
- ・市民の主体的なスポーツ活動、生涯学習活動の促進。

4. 事業の概要

- ・医学や精神保健、健康づくり、農薬被害などに関する講演会を開催する。(学ぶ機会の提供)
- ・多様な手法を用いてPRする。
- ・講演録(冊子)を作成し、各家庭にへ配布する。

5. 事業の具体的内容

- (1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)
 - ・市民:全市民
 - ・行政:保健、医療、教育
- (2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)
 - ・短期的
- (3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)
 - ・市全域
- (4) 役割分担(具体的に何を取組むか)
 - ・市民:積極的に聴講したり講演録を読むなどして、健康を学び、生活を改善する。
 - ・行政:講演会の企画、PR、開催。講演録(冊子)の作成と家庭への配布。
- (5) 実現のために重要と考えられること
 - ・市民の学ぶ意識(向学心)。
 - ・市から市民への情報提供。

「事業提案シート」 (1) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

A - 医療体制が不十分

2. 上記課題を解決するための「事業」名

○ ウエルカム・ドクター事業

3. 事業の目的

・ 信頼できる医師を確保する。

4. 事業の概要

- ・ 香取市から産科や小児科を目指す学生に対して援助を行う。
(医師免許取得後、香取市内の医療機関に勤務することを条件として助成金を支給する。)
- ・ 援助資金を確保するため、市民からカンパ(基金)を募る。

5. 事業の具体的内容

- (1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)
 - ・ 市民:全市民(市民カンパ協力者)
 - ・ 行政:財政、医療、教育
- (2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)
 - ・ 短期的
- (3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)
 - ・ 市全域
- (4) 役割分担(具体的に何を取組むか)
 - ・ 市民:母子家庭援助のように寄付を募り、資金確保に協力する。
 - ・ 行政:個人の能力や人間性を判断して資金援助する。
- (5) 実現のために重要と考えられること
 - ・ 医師確保に対する真剣な取り組み姿勢。
 - ・ 市民の協力。
- (6) その他(効果が波及する分野、結果の検証方法 等)
 - ・ 医師不足の解消。
 - ・ 市民の医療に対する安心感。

(2)「福祉・少子化」に関する事業提案シート

「事業提案シート」 (2) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

- B - 少子化(子どもがいない)
- B - 保育サービスの未整備

2. 上記課題を解決するための「事業」名

- 地域ぐるみの子育て支援事業

3. 事業の目的

- ・安心して子どもを生み、育てられる環境を整える。
- ・地域ぐるみで子育てを支援するとともに、高齢者の生きがいや能力活用にも結びつけていく。
- ・子どもと高齢者の安心できる「居場所」を確保する。

4. 事業の概要

- ・高齢者などの市民が子どもを一時預かりする仕組みをつくる。
(預けたい人、預かる人、それぞれ登録制とし、市は情報や場所を提供する。)
- ・風や羽子板など、お年寄りの技術や経験を伝承する。
- ・公共施設などに託児機能を確保する。
(小さい子どもをもつ親が、講演会や講座・教室、会議などに参加しやすくする。)

5. 事業の具体的内容

- (1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)
 - ・市民:子どもを預けたい親。子どもの面倒を見られる高齢者、受け入れ家庭。
 - ・行政:福祉
- (2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)
 - ・短期的
- (3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)
 - ・市全域(身近に集まれる小地域を単位とする。)
- (4) 役割分担(具体的に何を取組むか)
 - ・市民:公共施設等で子どもの相手をする高齢者や、一時預かりを行う家庭として登録する。
 - ・行政:登録制度の管理。情報と場所の提供。
- (5) 実現のために重要と考えられること
 - ・幼稚園、保育園の延長保育や環境の悪い学童保育だけで済まらず、コミュニティセンターや市役所等の空き室等も利用し、無料で子どもを預けられる場の確保が必要。

「事業提案シート」 （２） -

１．課題（「課題の集約」から選択）

- B - 子育て環境が良くない
- B - 障害者、要介護者対策が不十分

２．上記課題を解決するための「事業」名

- 集まれボランティア事業

３．事業の目的

- ・ 支援や見守りが必要な障害者、高齢者、カギっ子などを地域で支える。

４．事業の概要

- ・ 銚子市や他府県でも行っているように、役所が市民全体に往復葉書でボランティアを募り、どういう時に（日時等）どのような仕事なら協力出来るか記入してもらい、分野別にコンピューターに登録し、市民からの要請があった時にすぐ対応出来るようにする。

５．事業の具体的内容

- （１）事業主体（市民：どのような方々か、行政：どの部署か）
 - ・ 市民：全市民（出来るだけ多くの人に参加登録してくれるよう呼びかける）
 - ・ 行政：福祉、教育
- （２）実施時期（短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか）
 - ・ 短期的
- （３）実施地区（市全域か、どこか特定の地域か）
 - ・ 市全域
- （４）役割分担（具体的に何を取組むか）
 - ・ 市民：ボランティアとしての登録。
 - ・ 行政：ボランティア登録のための申請用紙の配布・処理。登録制度の管理。
：市民のボランティア意識の啓発と制度のＰＲ。
＜重要＞余り活動していない民生委員を廃止し経費削減をする。
- （５）実現のために重要と考えられること
 - ・ これはとても大切なことだということを市民一人一人に充分理解してもらえるよう努力する。
 - ・ 他人のことも考えられるような心のゆとり（人間としての心の育成）が必要。
 - ・ ボランティア活動時の事故や犯罪の防止。
- （６）その他（効果が波及する分野、結果の検証方法 等）
 - ・

「事業提案シート」 （２） -

１．課題（「課題の集約」から選択）

B - 障害者、要介護者対策が不十分

２．上記課題を解決するための「事業」名

○ ノーマライゼーションまちづくり推進事業（障害者等の社会参加促進）

３．事業の目的

- ・ 市民の人権意識や思いやりの心を培い、障害者や高齢者の地域での生活と社会参加を支援する。
- ・ 障害をもつ人も、もたない人も、共に地域社会で暮らしていけるまちづくりを進める。

４．事業の概要

- ・ 学校における福祉・人権教育の充実。（幼少時からの福祉の心の醸成）
- ・ ボランティアの確保、養成。（手話通訳、朗読、付き添い、病院ボランティアなど）
- ・ 障害者の就労場所の確保。

５．事業の具体的内容

- （１）事業主体（市民：どのような方々か、行政：どの部署か）
 - ・ 市民：全市民、福祉関係団体
 - ・ 行政：福祉、教育
- （２）実施時期（短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか）
 - ・ 中長期的
- （３）実施地区（市全域か、どこか特定の地域か）
 - ・ 全市域
- （４）役割分担（具体的に何を取組むか）
 - ・ 市民：ボランティアへの参加。専門的な知識、技能の習得。
 - ・ 行政：福祉・人権教育の充実。ボランティア養成講座等の開講。
 - ：病院などにおける介護・自助食器の導入。
 - ：障害者の就労に対する支援。公共空間のバリアフリー化。
 - ：福祉マップの作成。
- （５）実現のために重要と考えられること
 - ・

「事業提案シート」 （２） -

１．課題（「課題の集約」から選択）

- B - 障害者、要介護者対策が不十分
- A - 医療体制が不十分

２．上記課題を解決するための「事業」名

- 介護食器導入促進事業（医療サービスの向上と改善）

３．事業の目的

- ・望まれる将来のアンケートにも、最も多い問題として、保健、福祉、医療の充実、安心して暮らせるまちづくりが求められている。この要求に対する改善策のひとつとして
- ・ユニバーサル商品（介護食器）の導入により、要介護者などの自立を支援する。

４．事業の概要

- ・ユニバーサル商品の必要性や食の重要性を普及する。
- ・病院や家庭などにおける介護食器の導入を促進する。
看護が必要になっても自ら食を楽しむことにより、治療を促し自立を助長する。
- ・介護用品などのリサイクルを進める。

５．事業の具体的内容

- （１）事業主体（市民：どのような方々が、行政：どの部署か）
 - ・市民：全市民
 - ・行政：健康福祉課 医療機関
- （２）実施時期（短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか）
 - ・短期的
- （３）実施地区（市全域か、どこか特定の地域か）
 - ・市全域
- （４）役割分担（具体的に何を取組むか）
 - ・市民：用品の選択と開発 - たとえば陶芸クラブ
趣味活動を通じて社会貢献に参加してもらう など
 - ・行政：用品の選択と開発 - 食器購入資金の確保（捻出）
- （５）実現のために重要と考えられること
 - ・直接作業する調理現場の理解（介護意識の向上）
重量が増えたり、不規格品により片付け（食器洗い）が大変になる。
- （６）その他（効果が波及する分野、結果の検証方法 等）
 - ・設備の不備を改善しない、できない医療関係者、行政の努力を求めたい。
{体験} 必要性を感じていない看護師、予算がないと言う病院職員の驕りを感じた。

(3)「教育・生涯学習・スポーツ・文化」に関する事業提案シート

「事業提案シート」 (3) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

C - スポーツ振興への取り組みが不十分

2. 上記課題を解決するための「事業」名

○かとり体力アップ作戦

3. 事業の目的

- ・スポーツを通じて市民の健康を高める。(介護予防、医療費の抑制)
「市民」の体力をアップすることで、「市」の体力アップに結びつける。
- ・スポーツ施設等の利便性を高め、活動を促進する。

4. 事業の概要

- ・青少年スポーツ大会の活性化。(施設、予算)
- ・シニア健康プラザの有効利用。(PRと施設、内容の充実)
(高齢者等が要介護状態になることを予防するため、健康の維持増進を図るとともに、教養の向上及びレクリエーションの場を提供する施設です。-活用する。)
- ・高齢者や団塊世代のスポーツ大会への参画。-競技性をもたせる。

5. 事業の具体的内容

- (1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)
 - ・市民:全市民(特に高齢者、団塊世代)
 - ・行政:健康福祉課、生涯学習課、スポーツ振興課
- (2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)
 - ・中長期的
- (3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)
 - ・全市域
- (4) 役割分担(具体的に何を取組むか)
 - ・市民:各種スポーツの指導者、ボランティアとしての協力
:既存施設を活用したスポーツ、健康づくり活動の実践
 - ・行政:予防医学の専門家の確保、プログラムづくり
:既存施設や健康づくりプログラムの市民への積極的PR
- (5) 実現のために重要と考えられること
 - ・健康を維持するための市民意識の向上。
- (6) その他(効果が波及する分野、結果の検証方法 等)
 - ・香取市長杯の作成

「事業提案シート」 (3) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| C - スポーツ振興への取り組みが不十分 | C - 文化活動が活かされていない |
| A - 健康づくりへの取り組みが不十分 | |

2. 上記課題を解決するための「事業」名

- | |
|------------------------|
| ○スルー・ザ・北総(水郷の美・天下に冠たり) |
|------------------------|

3. 事業の目的

- | |
|--|
| 『水光潋滟 晴方好』(蘇軾)の心
・地域特性を活かした水上スポーツによる健康づくり
・ <u>北総地域の町興し</u>
(広域交流。体力練成。地域の見直し。防災センターの活用)
・団塊世代へのお誘い 強力なる力を示す。町興しの場・企画への参入
再び国を創れるか...グルト・ガルトンへーキング・ガルトンから |
|--|

4. 事業の概要

- | |
|---|
| ・水と陸の拠点をつなぐ(水運、陸運利用、船中研修会)
<u>利根川、河川敷、支流</u> [取手市・神崎町・香取市・東庄町]の広域展開
・水運利用:巡視船、カヌー、ボートによる(大須賀川・黒部川)
・水上運行で見学、巡航。各地に着船場を設け、陸路(堤防)と交替するコース設定
・往復による体力づくり。町の文化の交流。毎月の定例行事とし、試合を実施。
・「水郷の美 天下に冠たり」の石碑をJR駅南に設置すべき。 |
|---|

5. 事業の具体的内容

- | |
|--|
| (1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)
・市民:健康、スポーツ、文化等に関心ある市民
・行政:<市>教育、観光、福祉、健康づくり、広報、環境、都市計画、市街地整備、企画、総務
<国・県>国交省、県民センター
(2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)
・短期的(補正予算決定を経て本格実践。経年(毎月)。以後永年)
(四月直後構想プランの検討開始する!)
(3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)
・香取市および周辺自治体
(茨城県を視野に、北総広域で交流の上、関係機関と連携して進める) |
|--|

(4) 役割分担(具体的に何を取組むか)

- ・市民：プランの設定
(市企画政策課と連携して策定し、予算化((5)の窓口も考慮の上)する)
- ・行政：庁内各課の連携に加え、関係自治体や関係機関との交流・連携

(5) 実現のために重要と考えられること

- ・関係自治体、関係機関との相互交流の上に成立させる行政の積極性が必要。(少なくとも我が地域の自慢、プラン紹介)
- ・JR佐原駅南口キオスク前の地図、碑、忠敬のPRをしっかりとやる。

(6) その他(効果が波及する分野、結果の検証方法 等、ご自由に記入ください)

- ・利根川、河川敷、支川、堤防など広域にわたる発展的扱いを望むため、他県にも及ぶ自治体相互交流による地域興しを期待する。
- ・次代に広げてゆくため、子ども達にアイデアを募り、プラン策定に参画させる。
(子ども達が参加することにより、地域に対する意識と積極性が高まる。)
- ・バイリンガルバスの有効活用。
(水と渡り、眺望の楽しみ<連山と川、日の出・入と月の出・入>)
- ・国際都市・成田に勝る地域となることが可能な地域
(アイデアを大募集しよう<ハブ空港>東洋一。輸出入額世界一を活かす)
(県央道の実現により上昇の神崎と結んで)

「事業提案シート」 (3) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

C - 市民のモラルが低い(家庭や地域でのしつけ)

2. 上記課題を解決するための「事業」名

○子ども未来づくり事業

3. 事業の目的

・家庭や地域におけるしつけなどの教育力の向上。

4. 事業の概要

・最近では先生に体罰を与えられるとすぐ教育委員会や学校に対し文句を言う親が多いが、理由もなしに罰を与えられることはまずない。甘やかすのと愛情とは別のものであり、次代を担う子どもたちに社会のルールの中で生きていることを学ばせていくため、家庭教育などを通じて、家庭や地域における教育力を再生する。

5. 事業の具体的内容

(1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)

- ・市民:主として保護者(大人達の意識改革)
- 行政:教育

(2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)

- ・短期的(早期に始めて継続する)

(3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)

- ・市全域

(4) 役割分担(具体的に何を取組むか)

- ・市民:家庭内における子どものしつけを充実する。
:大人が、地域の子どもをみんなで守り育てていく意識を認識する。
- ・行政:子ども達の未来を育むための参考となる資料等を配布する。
:家庭教育講座や青少年健全育成事業を充実する。

(5) 実現のために重要と考えられること

- ・自分の家庭内に問題がなければ他人は関係ないというような物の考え方は捨て、隣り近所が助け合い、親の留守家庭の子どもを一時的に預かることができるような大人達の体制や取り組みが必要。

(6) その他(効果が波及する分野、結果の検証方法 等)

- ・防犯や事故防止にもつながる。
- ・子どもが、人の心の温もりを感じられるようになる。

「事業提案シート」 (3) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

C - 市民のモラルが低い(ゴミのポイ捨てが多い)

2. 上記課題を解決するための「事業」名

○香取クリーンデイ(モラル向上)推進事業

3. 事業の目的

・市民のモラルを向上し、まちを美しくする。

4. 事業の概要

・市民のモラルを向上し、ゴミのポイ捨てをなくす。
・月に1日、町や河川や里山のゴミ拾いの日を設定する。

5. 事業の具体的内容

- (1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)
- ・市民:全市民
 - 行政:環境衛生
- (2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)
- ・短期的(早期に始めて継続する)
- (3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)
- ・市全域
- (4) 役割分担(具体的に何を取組むか)
- ・市民:市民全員でゴミ広い活動を行う。
 - :ゴミのポイ捨てをしない。互いに注意しあう。(幼少時からのモラルの向上)
 - :ゴミの持ち帰りを励行する。
 - ・行政:月1回のゴミ拾いの日を定め、広報や回覧板等で周知する。
 - :ゴミ拾い当日のゴミ集積場を確保し、運搬する。
 - :小野川沿いにタバコの吸殻入やゴミ箱を設置する。
(ゴミを捨てられない美しい環境が整ったら、将来的にゴミ箱は撤去する)
- (5) 実現のために重要と考えられること
- ・徹底して周知し、実行することが重要。
- (6) その他(効果が波及する分野、結果の検証方法 等)
- ・モラルが向上すればおのずと市民の知性や教養にもつながり、文化等に対する関心も生まれてくる。

「事業提案シート」 (3) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

C - 生涯学習体制が不十分
(健康づくり 自然に学ぶ 地元を愛する子どもを育てる 介護なしの社会をめざす)

2. 上記課題を解決するための「事業」名

○香取の自然探訪事業(地域に学び、豊かな心を育む)

3. 事業の目的

・心の豊かな、広い視野の人間を育てる。心と体の調和の中に、自然体の自分を見出し、自己ヒーリングをする。

4. 事業の概要

・同グループの中の、山口さんの提案に関して、もう1つの切り口としての提案です。豊かな知識を元に、香取市が、新しい市の中の、天然の探訪場所を紹介するステキなパンフレットや小冊子を作る。どこにどんな植物や鳥がいるとか、穴場の案内をして、家族や友人で楽しめるようにする。大きな集団の催し物より小まわりのきくような考えです。もちろん大きなイベントも、時にはあって良いと思います。

5. 事業の具体的内容

- (1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)
 - ・市民:冊子などの原稿作成は市内の自然に詳しい方。探訪するのは全市民。
 - ・行政:教育、観光、企画
- (2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)
 - ・短期的(春早々に出来れば良い。)
- (3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)
 - ・香取市全体で。またカヌーなども情報の一体化の中にあって良いかも知れない。
- (4) 役割分担(具体的に何を取組むか)
 - ・市民:市内の自然に詳しい方に原案をいただく。(同グループの山口さんなど。)
:探訪する時はゴミを残さないこと、自然を壊さないこと、自覚をうながす。
 - ・行政:写真や地図、文章、構成、ボランティア案内人の表示などの原稿編集と印刷。(持っているだけでうれしいようなステキな冊子でありたい。)
:紹介箇所を時々見まわって、必要な手入れなどのチェックをする。
- (5) 実現のために重要と考えられること
 - ・沢山の人を集めて催事をするよりも、個人の行きたい時に行く方が自由で良い。香取の自然のPRとして良い。また、交通の便やパーキングのことも教えてくださればもっと良い。

(6) その他 (効果が波及する分野、結果の検証方法 等)

- ・ 公共の場や、病院などにも冊子を置く。県外の人にも広める。

小野川沿いにも冊子を置く。グループで案内人が欲しい時はボランティアのグループとつなく。

→ 小野川沿いだけが香取じゃないから、もっと広く見て下さい。その心です。

(4) その他の事業提案シート

「事業提案シート」 (4) -

1. 課題(「課題の集約」から選択)

D - 市の情報が十分に市民に伝わっていない

2. 上記課題を解決するための「事業」名

○情報センター・情報板(かとり瓦版)設置事業

3. 事業の目的

・市民と行政の相互理解を求める。(まず、市が地域を知る。)

4. 事業の概要

・市から各行政区の協力者、役員の方々に、要望書(アンケート)をお願いする。そしてこの事業を積極的に利用し、行政側からの「やる気」を宣伝する。市民の回答を分析して、これからの方向性をさぐる事が可能であり、資料としても利用することが出来る。分析結果は情報を開示し、市民にフィードバックする。

5. 事業の具体的内容

- (1) 事業主体(市民:どのような方々か、行政:どの部署か)
- ・市民:選考された方、希望者(あまり多すぎると無駄が出る)
 - ・行政:広報、広聴
- (2) 実施時期(短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか)
- ・短期的(なるべく早く)
- (3) 実施地区(市全域か、どこか特定の地域か)
- ・市全域
- (4) 役割分担(具体的に何を取組むか)
- ・市民:これからの香取市のために役立つアイデアや質問を必ず提出する。
 - ・行政:各部署が知りたい市民感情や、要望事項を協議してアンケートを作成する。
- (5) 実現のために重要と考えられること
- ・対象となる方々の選び方、アンケートの回収率、未記入でも必ず回収できるような理解をしていただく対策と予算。
- (6) その他(効果が波及する分野、結果の検証方法 等)
- ・文字によるワークショップ同様の提言効果。
 - ・市民ボランティアによる仕分け作業。
- (現在活動中のワークショップなどへの協力を求めることも可能。)

「事業提案シート」 （４） -

１．課題（「課題の集約」から選択）

D - 市の情報が十分に市民に伝わっていない

２．上記課題を解決するための「事業」名

○ボイス・キャッチング事業

３．事業の目的

- ・市民の声が行政に届くようにする。子育て中の親や障害者の家庭、商売をしている人、様々な人々が「こうなればいいのに」「こうすればもっと良くなるだろう」と人それぞれ何かしら思っていることを知り、行政に生かす。
- ・市民と行政の双方向型のコミュニケーションを構築する。

４．事業の概要

- ・各役所内にＦＡＸや手紙、電話などで市民の声を受け付ける部署をつくり、市民の声を集約し、ボランティアなどの市民も参加してもらい、解決策を考えるイベント等を開催する。

５．事業の具体的内容

- (１) 事業主体（市民：どのような方々か、行政：どの部署か）
 - ・市民：全市民
 - ・行政：新たな部署を設置するか、どこかの課に組み込む
- (２) 実施時期（短期的か、中長期的か。いつ頃を目処に進めていくか）
 - ・短期的（早期に始めて継続する）
- (３) 実施地区（市全域か、どこか特定の地域か）
 - ・市全域
- (４) 役割分担（具体的に何を取組むか）
 - ・市民：市に対して、市民としての率直な意向や提案を伝える。
：解決策を考える場に参画し、最良な方策を取りまとめる。
 - ・行政：市民の意向を引き出すための仕組みや媒体を整備する。
：課題解決に向けて、各界の知識人を招いたり真剣に取り組みたい人を募る。
：市民の活動に対するバックアップを行う。
- (５) 実現のために重要と考えられること
 - ・何事に関しても真剣に取り組むことが重要。
- (６) その他（効果が波及する分野、結果の検証方法 等）
 - ・課題の分野に応じて、各担当課においても様々に考える。

【資料】

「事業提案シート」

(1) — 別添

(一部例示) ... 観察資料、文化資料、整備付加、活性化
コース解説 推進の手引きにしたい。

素晴らしい景観を備えた郷土に住み、恩恵に浸り味わいながら過ごせたら幸せこの上ない。
その地で自然の美しさを日々見出し心が映え、血が躍り、知らず知らずの内に健康が備わってくる。青い水、
美しい緑が漲る光で充分な力となってくる。常に新しい発見と、風雪に立ち向かう努力が、これをもたらす。
心身共に力強さを蓄え、鍛えよう。レースを目差し、自己を育て、心の繋がりを創る普段の実践こそよい賜と
なるでしょう。コースにつき波紋を投げます。

好み、パワーに応じ挑戦・成長を。

コース

A：東に朝日、(満月にも魅力) 北に筑波、三国連山、日光(男体山) 西に赤・黒富士、様に天下に冠たる名勝。

夏の青と緑、冬の茶へ渡りの大群(11月～2月鴨他) 魚、植物 絶好のウォッチング点(国交省公園、
ドッグ、

わたり：鳥居河岸...大橋...ドッグ東に観鳥台と案内、その他整えるため造成中(防災センターが整う)

あやめ：植物園は特に6月10日ピークで1ヶ月、県立中央博物館分館として大利根博の資料も充実、活用を待つ

鍛える運動コース、自然・文化を楽しめる頭脳コース、安全性高い堤防コースが国交省にて整備されている。
年2度レースに適す。楽しい半日コース(20km弱とみてツーリング)

B、C：佐原重要伝統的建造物指定地区、寺、社、他、多くの文化財、施設は、1日で見回せない。

町建造、施設等文化探訪ショッピングコース、ゆっくり楽しむ(B)3時間コース(5km ウォーキング)
Aコース加え、香取・食 Cは町並みの代わりに山2つ、神道山、香取神宮である。(C)4時間コース(10km、ツーリング) 半日コースも可

A
も
含
め
る
文
化
の
楽
し
み

B：山車会館は江戸文化を今日に伝える意義ある展示物で全国でも名だたる文化財を解く、佐原の中世の
発生、社会の仕組みがよみとれ、小野川による発達史すなわち、佐原の骨子、世界的人物、忠敬の存
在もうなづけ、八坂、諏訪両社のいわれも佐原を物語ってる。

C：香取市、香取郡の名の由緒、明治以来の皇室とのつながり、この地域に存在感が大。

観福寺も弘法大師を祭る川崎大師と比肩、これらを中心に有数な豪商が祭り等で近郷を盛り上げ商業
を繁栄させたと思う。現在、祭りにばかり傾倒してはいられない。一つ述べておきたい。

・大戸神社の存在は特異な点がある。香取に次ぐ神職も20名以上、年30以上の社行事で、香取神宮より遙
か多い4000戸の氏子を擁し、青馬の節会などという独特の宮廷行事などもして歴史の古い社で徳川家に篤
くもてなされていた。しかしその以前この地の守護神として栄えていた。即ち千葉氏一族・国分氏の力が今
日の規模を築いたようである。更にくわしく解明されると一層この地の成立かつ、つながり深く成立してい
た事がわかる。cf、佐原の歴史(4、5号) 酒井、岩沢氏

ただ、祭りと土産のみで表面たるに小江戸などとすごしているだけでは何か底の浅い感じがする。

(この際、香取の正しい歴史をしっかりと創りあげていかなば両者3時間以下の軽々の内容のコースに止まる
だろう)

B・CはAコースもダブる事がある。 上記に加えA特質を味わい、自然観察採集も加えるとよい。

D：爽快なコース、Aの自然文化と同様、その上かなりのハードさも加わるよいトレーニングコースである。

山間コース、里山検分も出来る史跡も多い。埋もれているもの多いと思われるので発見に心がけたい。

農業の発展に水利が大きくかみ合っている地域（特徴）こと明治以後、米の増産とからませた分析、（このなったわけ）などぜひすすめられたい。今がどの様に、どんな形で傾いて、（興隆して）きたかまとめるのも現在大切と思う。上小堀の文化財（公称県最古の石碑の出土）どーゆーわけかの追求も面白い。地名にも意味。木内神社も大戸神社同様特別な歴史があるようだ。▲との関連も調べる価値がある。

油田、竜谷、旗鉾（神南）（吉原）（丁子）...

香取、小見川、栗源の庄の歴史も中世まで整えてみてはと思う。（16km 強半日ツーリング）

E：山に囲まれた深山幽谷の感じられる地勢が、51号南によく見られる。前時代山主の存在感ある地区だ。Dよりも起伏に富んだ地域・文化財も各所に豊か。歩を進める程に、昔日を語る跡が地勢や石材・伝承等に接する事ができる。中の地勢・遺跡等が、栗源、旧香西地区、特に下田川以東、D区小野川以西、大根、長山、福田を微妙に栗山川が太平洋へ桜田権現より発し、大戸の燈明あり、矢作地区が、天の宮（天狗様）天降（天之御中主神）先々を御祭神にまつられ調べればいくありの社だ。

千葉一族の子孫（国分五郎胤通）の子が大戸四郎太夫親胤の名で大戸庄領主として矢作城主（P136 千葉氏室町戦国編 千野原靖方）を領していた史跡の一つでは、1192の頼朝を建て、現に歴史ドラマ風林火山の影虎と登場する千葉氏の足跡がこの地で様に一部検証されることを想うと、当時1100～1500年の波乱の時代が、有々と蘇ってくる様に絶好のフィールドと想う。そのため現在する文化財資料の解説、発見整理は重要なものがある。新しい市の課題ではないか。このポイント外も一端をになっている。

大戸・香取他の神幸祭、お浜降り（川・海へ御輿入れや軍船出港）や多くの神行事、大慈恩寺、千田庄（多古）海夫注問にある海の大物流（鹿島・神栖）から神崎、市川、相馬...足利、北条と地域人物歴史上の多彩を極め、鎌倉から織田徳川へと絵巻が再生され、この地を創る活力になってゆくのではないかと考える。

お弁当持参 矢作までD並、山野豊かな20kmツーリング ゆっくり一日コース

創作、コース変化 お知らせ御待ちします。

（どこか cut し、山の幸を求めるツーリングで、ゆっくり半日コース可）

以上

（佐原西部鶴崎）の溢れる資料片野原大古墳群や等魅力大な地域を歩きましょう。